

社会資本総合整備計画 事後評価書

・赤字：実績値
・黒字：計画値

平成31年2月14日

計画の名称	快適な住環境の整備促進											
計画の期間	平成27年度～平成29年度(3年間)			交付対象	白岡市							
計画の目標	下水道施設を整備し、快適な暮らしの実現と河川の水質改善を図る。											
計画の成果目標（定量的指標）	① 下水道処理人口普及率を64.7%(H27当初)から66.0%(H31末)に向上させる。											
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値	備考
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／市総人口(人)	当初現況値		中間目標値		最終目標値							
	(H27当初)		(H29末)		(H31末)							
	64.7%		64.7%		66.0%							
	(H27当初) 64.7%				(H29末) 68.4%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	192 222 百万円	A	192 222 百万円	B	0 0 百万円	C	0 0 百万円	D	0 0 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0% 0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
社会資本整備総合交付金交付要綱第10に基づき成果目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、白岡市公共事業評価実施要綱に基づき事業評価委員会にて審議をした。	平成31年3月（予定）
	公表の方法
	市ホームページによる

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A1-1	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	汚水	新設	白岡第2処理分区第8幹線系整備	汚水管 Φ=250mm L=928m 汚水管 Φ=250mm L=930m	白岡市						192	
																222	
											合計	192					
											合計	222					

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況			
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		指標① ・白岡第2処理分区第8幹線系整備を行った結果、下水道処理人口普及率が向上した。（66.0%→68.4%）	
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	66.0%
		最終実績値	68.4%
	指標②	最終目標値	
		最終実績値	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)			

3. 特記事項（今後の方針等）	
公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、次期（平成32年度から平成36年度）社会資本総合整備計画を策定し、引き続き公共下水道の整備を促進する。	